

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 2292 号

Risk modifiers of acute respiratory distress syndrome in patients with non-pulmonary sepsis: a retrospective analysis of the FORECAST study

非呼吸器感染症による敗血症性急性呼吸窮迫症候群の risk modifier

入山 大希 (いりやま ひろき)

博士 (医学)

#### 論文審査結果の要旨

本論文は、これまで敗血症性 ARDS 関連の研究の中心となっていた呼吸器感染症による直接型 ARDS ではなく、非呼吸器感染症による間接型 ARDS に焦点を当てた点で特徴的な研究である。

本研究は日本の 59 施設の ICU が参加した前向きコホートのデータベースから、非呼吸器感染症による敗血症の成人患者を対象として行われた。その結果、皮膚軟部組織感染症、救急外来からの ICU 入室、高 APACHE II スコアの 3 要素と、ARDS 発症が有意に関連していた。

この 3 要素のうち後二者に関しては、「敗血症性 ARDS は敗血症の発症直後から発症しやすいこと」や「重症患者に ARDS が発症しやすいこと」が過去の研究で指摘されており、この過去の報告を支持する内容であった。

前者の皮膚軟部組織感染症に関して、これまで呼吸器感染症に比して非呼吸器感染症が十把一絡げに低リスクと言われてきたにも関わらず、非呼吸器感染症の中にもリスクが高い感染症が含まれていることを初めて明らかにした点で、本論文は意義ある論文である。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。